

Saori Ikeuchi TIMES / no.022 / 2020.11.8 sun.

TOKYO 12 HAUS

池内さおり通信
 日本共産党
 衆院東京12区
 池内さおり事務所
 〒115-0042
 東京都北区志茂
 2-53-7

電話：03-5939-6581 ファックス：03-5939-6582 メール：tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

「いまこそ変える ジェンダー平等の東京へ」北原みのりさんと対談！

池内さおりさんは10月17日、作家の北原みのりさんと対談。朝岡晶子さんのコーディネートで、ジェンダー平等の社会を目指し語り合いました。

北原さんからは、性暴力の無罪判決に抗議する「フラワーデモ」が全国に広がっていった経過とともに、一人ひとりの声を聴くことの大切さが語られました。

池内さんは、政治が差別の根源となっている現状を批判。「性暴力や性差別を定義する法律がない日本の現状は、構造的に生まれ続けている被害に対する政治の無策そのもの。そこに挑む仕事をしていきたい」と決意を語りました。

会場には110人あまりが集い、終始熱気に包まれる会となりました。



赤羽会館大ホールのステージで語り合う（左から）北原さん、池内さん、朝岡さん

色あざやかな社会へ

Column vol.22

核兵器禁止条約、発効へ！

ホンジュラスが核兵器禁止条約の50番目の批准国となり、発効に必要な”批准50か国”に達して、来年21年1月22日に条約は発効することが決定！

スイスに本部を置く赤十字国際委員会のペーター・マウラー総裁は「今日は人類にとっての勝利の日だ。歴史的な瞬間を迎えるために猛烈な努力をした関係者のみなさんを祝福したい」と述べました。英国核軍縮運動はホームページの声明で「草の根の反核運動の勝利だ。英国政府が条約への署名を拒否しているのは恥ずべきことだが、わたしたちの歩みを止めることはできない」と強調。

世界の変化を牽引したのは日本の広島・長崎の被爆者の声。日本の草の根運動こそ世界の人々と繋がり世界を変えてきた。そして今、世界の人々の手で、人類史上初めて核兵器は「悪の烙印」を押されることとなる。

批准もせず行動を変えない日本政府を、今度は私たちが変えるとき。世界の平和願う全ての人たちとともに、自民公明連立政権を終わらせ、核兵器禁止条約を批准し行動する政府をつくろう。



池内さおり
Saori Ikeuchi
前衆議院議員

毎月12日は

TOKYO 12 HAUS の日

池内さおりがお待ちしている「TOKYO 12 HAUS」の日。実施再開のめどが立ち次第お知らせいたします。

池内さおり トークタイム

新型コロナウイルスの状況を踏まえ、当面の実施を見合わせます。ご了承ください。



今こそ政権交代を！赤羽で訴え



赤羽駅東口で訴えた（左から）橋本さん、そね都議、うすい北区議、志位委員長、池内さん

10月15日、赤羽駅東口で日本共産党街頭演説が行われました。

ソーシャルコミュニティーめぐりやの橋本弥寿子さん、立憲民主党のうすい愛子北区議から応援スピーチ。そねはじめ都議も訴えました。

池内さんは「コロナ禍を乗り越え、暮らしと営業を守ると、私は決意しています」「市民と野党の共同で切り拓く希望ある明日を、一緒につくりましょう」と訴えました。

志位和夫党委員長は、「今度の総選挙で、政権交代を実現しようじゃないですか」「差別も暴力も許さない、強い心、熱い心を持っている池内さんを、東京12区から必ず送り出してください！」と熱く呼びかけました。

同性婚・同性パートナーシップを語り合うイベント開催



10月25日、「結婚の自由をすべての人に」訴訟原告の小野春さん・西川麻実さんをお招きして、池内さおり事務所でトークイベントを行いました。立憲民主

党・うすい北区議、日本共産党・せいの恵子北区議もスピーカーとして参加しました。

小野さんと西川さんは、居住する世田谷区で2015年に同性パートナーシップ要綱ができた経過や、国に対し同性カップルの結婚の権利を認めるよう求めている裁判の経過と意義を語りました。北区議会での同性パートナーシップをめぐる議論も報告され、各自治体での早急な制度整備と国での法制化の必要性が話し合われました。

池内さんは、この間の民意の高まりにもふれ、同性パートナーシップを全国自治体へ、そして民法改正に進もう！と呼びかけ。会には全国からのZoom参加を含め25人が参加しました。

塩村あやか参院議員と対談！



ほくとびあ飛鳥ホールで対談した（左から）塩村議員、池内さん、司会のうすい北区議

池内さんは10月24日、東京12区での野党共闘の発展を願う市民・政党が呼びかけたトークイベント、「わくわく希望の政治をいま、語り合おう」で、立憲民主党の塩村あやか参院議員と対談しました。

塩村議員は、就職氷河期世代である自身の経験もまじえて「自己責任論」を乗り越えた社会をつくっていききたいと語り、「皆さんと力をあわせて、池内さんを国会に戻したい」と力強く表明しました。

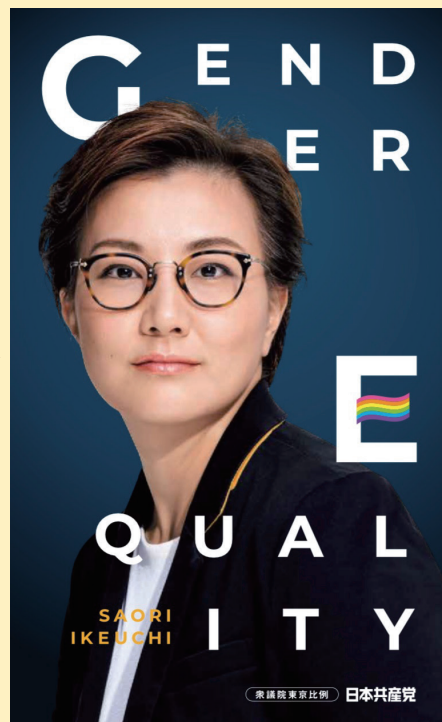
池内さんは「私はフェミニストであり、コミュニスト」と自己紹介。日本共産党に入党した経過や、ジェンダー平等への思いを語りました。

池内候補と塩村議員は、立憲主義、働き方、消費税減税、沖縄辺野古基地問題などについて、互いの思いや政策、市民の運動の発展について縦横に意見交換。かみ合い、熱のこもった対談となりました。

日本共産党、立憲民主党、社民党、新社会党、緑の党の代表がそれぞれ挨拶。市民連合の山口二郎共同代表も駆けつけて挨拶しました。

パンフレットできました！

Gender Equality ジェンダー平等



ジェンダーについて学べるパンフレットができました！

ジェンダー不平等の現状、コロナとジェンダー、性的マイノリティ、性暴力、ジェンダー差別はなくせないのか？——

語り合いのきっかけに、ぜひお手に取ってご覧ください。

※お読み頂ける方は、お近くの共産党事務所または池内さおり事務所（03-5939-6581）まで！